

# 社会教育主事・社会教育士について

文部科学省総合教育政策局地域学習推進課

# 社会教育主事の職務と期待される役割

○社会教育主事は、社会教育法に基づき都道府県・市町村の教育委員会に置くこととされている専門的職員であり、地域の社会教育事業の企画・実施及び専門的な助言と指導を通し、地域住民の学習活動の支援を行う。

<根拠法令> 【社会教育法第九条の二】 都道府県及び市町村の教育委員会の事務局に、社会教育主事を置く。

【社会教育法第九条の三】 社会教育主事は、社会教育を行うものに専門的技術的な助言と指導を与える。ただし、命令及び監督をしてはならない。

社会教育主事は、学校が社会教育関係団体、地域住民その他の営駅舎の協力を得て教育活動を行う場合には、その求めに応じて、必要な助言を行うことができる。

## <具体的な職務の例>

- ① 教育委員会事務局が主催する社会教育事業の企画・立案・実施
- ② 管内の社会教育施設が主催する事業に対する指導・助言
- ③ 社会教育関係団体の活動に対する助言・指導
- ④ 管内の社会教育行政職員等に対する研修事業の企画・実施

## 期待される役割

- 社会教育行政の中核として、地域の社会教育行政の企画・実施及び専門的な助言と指導に当たることを通し、人々の自発的な学習活動を援助すること。
- 「学びのオーガナイザー」(※)として、社会教育行政のみならず、地域における多様な主体の地域課題解決の取組においても、コーディネート能力やファシリテーション能力等を発揮し、取組全体をけん引する中心的な役割を担うこと。

「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」  
(平成30年12月 中央教育審議会答申)より

※学びのオーガナイザー：様々な主体を結び付け、地域の資源や各主体が有する強みを活かしながら、地域課題を「学び」に練上げ、課題解決に繋げていく人材。

「人々の暮らしと社会の発展に貢献する持続可能な社会教育システムの構築に向けて」  
(平成29年3月 学びを通じた地域づくりに関する調査研究協力者会議 論点の整理)より

## 必要な資質・能力

- 人と人、組織と組織をつなぐコーディネート能力
- 人々の納得を引き出すプレゼンテーション能力
- 人々の力を引き出し、主体的な参画を促すファシリテーション能力

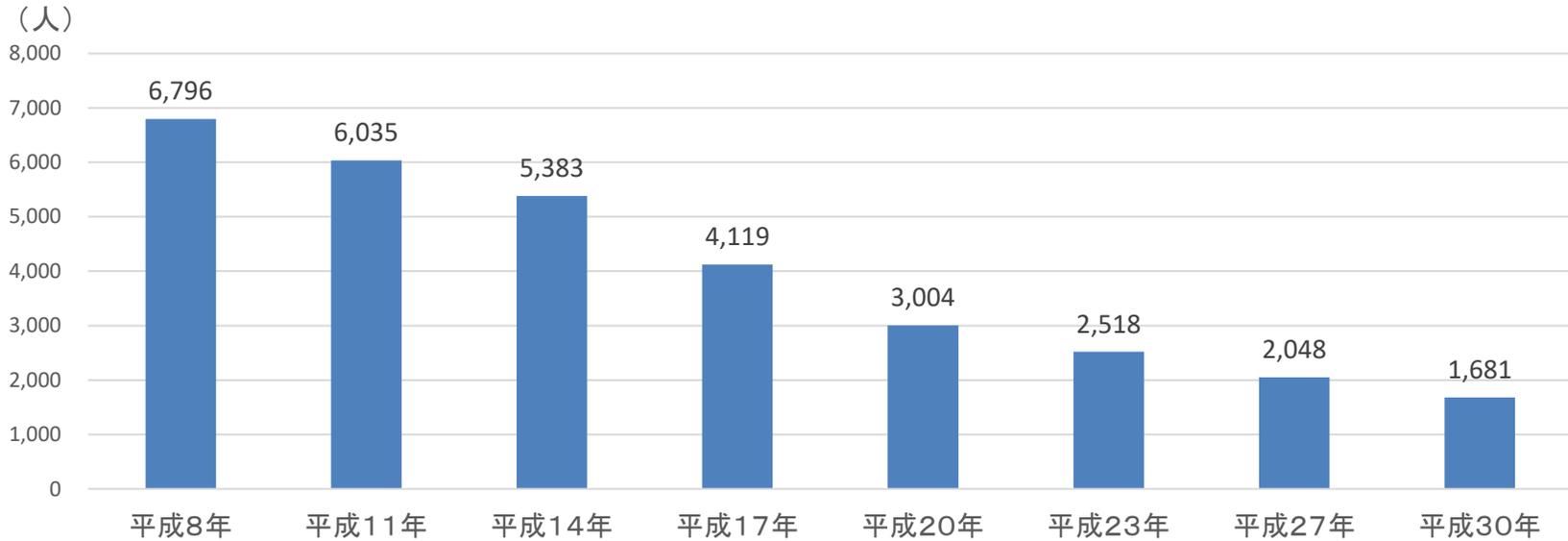
<養成のカリキュラムにおいて具体的に習得すべき能力>

- 生涯学習・社会教育の意義等、教育上の基礎的知識
- 地域課題や学習課題の把握・分析能力
- 社会教育行政の戦略的展開の視点に立った施策立案能力
- 多様な主体との連携・協働に向けたネットワーク構築能力
- 学習者の特性に応じてプログラムを構築する学習環境設計能力
- 地域住民の自主的・自発的な学習を促す学習支援能力

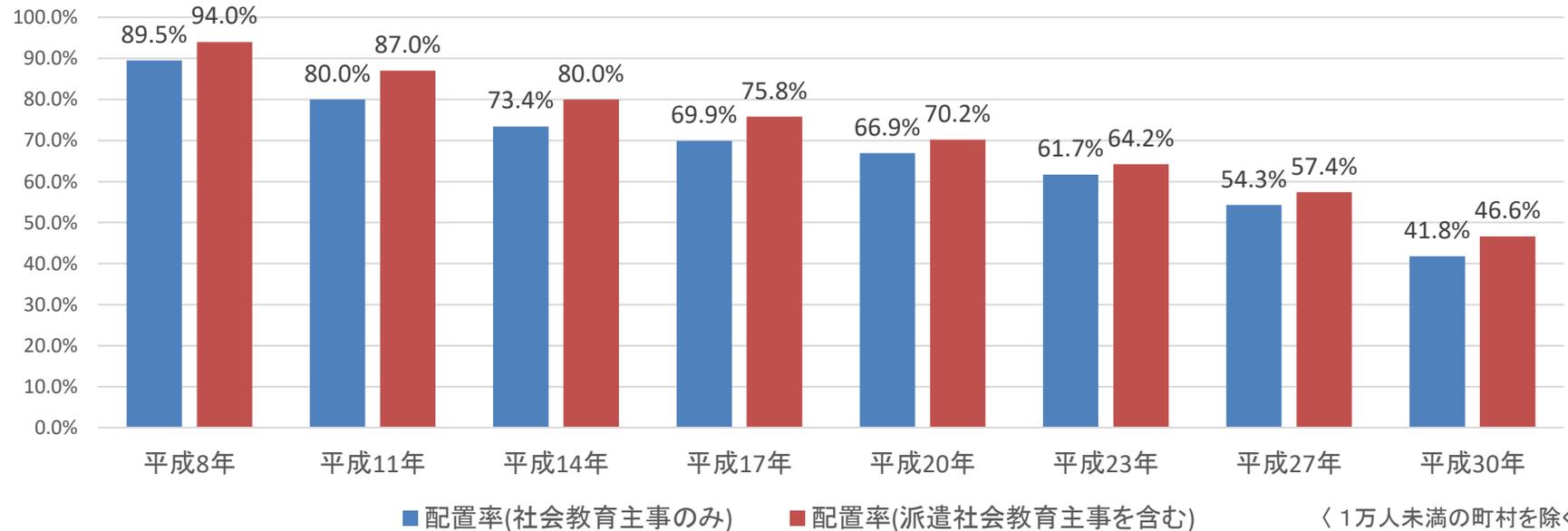
「社会教育主事養成の見直しに関する基本的な考え方について」  
(平成29年8月 社会教育主事養成等の改善・充実に関する検討会)より

➡ **社会教育主事講習等規程の一部を改正する省令の公布**  
(平成30年文部科学省令第5号)、令和2年4月1日施行

## 都道府県・市町村教育委員会に置かれる社会教育主事の人数の推移



## 市町村における社会教育主事・派遣社会教育主事の配置率の推移



(出典)社会教育調査

## ➤ 29.8 社会教育主事養成の見直しに関する基本的な考え方について

### ポイント

社会教育主事が、

- ▶ **多様な主体と連携・協働**し
- ▶ **学習者の多様な特性に応じて学習支援**を行い
- ▶ 学習者の**地域社会への参画意欲を喚起**して
- ▶ 学習成果を**地域課題解決・まちづくり等につなげていく**ことができる**実践的な能力を身に付ける**ことができるよう、カリキュラムを構築

**特に、以下の能力が重要**であり、その基礎の習得が図られるよう留意

- ▶ 人と人、組織と組織をつなぐ  
**「コーディネート能力」**
- ▶ 人々の納得を引き出す  
**「プレゼンテーション能力」**
- ▶ 人々の力を引き出し、主体的な参画を促す  
**「ファシリテーション能力」**

### 社会教育主事資格の活用

- 社会教育主事資格は、社会教育活動に携わる上で有益な能力を身に付けることができる資格として、広く社会教育関係者に認識。
- **社会全体における学習の充実と質の向上を図る観点から**は、社会教育活動に携わる上で**社会教育主事と同等の資質・能力を有することを示す汎用性のある資格として広く社会で活用**され、社会の各分野で教育活動に携わり活躍できることが望ましい。

# 社会教育主事講習等規程の一部を改正する省令について (2020年4月施行)

## 改正の趣旨

- 「社会教育主事養成の見直しに関する基本的な考え方について」(平成29年8月社会教育主事養成等の改善・充実に係る検討会)等の提言内容を踏まえ、社会教育主事が人づくりや地域づくりに中核的な役割を担うことができるよう、その職務遂行に必要な基礎的な資質・能力を養成するため、社会教育主事講習(以下「講習」という。)及び大学(短期大学を含む。)における社会教育主事養成課程(以下「養成課程」という。)の科目の改善を図ることとする。
- また、講習等における学習成果が広く社会における教育活動に生かされるよう、講習の修了証書 授与者は「社会教育士(講習)」と、養成課程の修了者は「社会教育士(養成課程)」と称することができることとする。

## 改正の概要

### 1. 社会教育主事講習の科目及び単位数の改善 (第3条関係)

学習者の多様な特性に応じた学習支援に関する知識及び技能の習得を図る「生涯学習支援論」と、多様な主体と連携・協働を図りながら、学習成果を地域課題解決等につなげていくための知識及び技能の習得を図る「社会教育経営論」を新設する。

科目	単位
生涯学習概論	2
社会教育計画	2
社会教育特講	3
社会教育演習	2



科目	単位
生涯学習概論	2
生涯学習支援論	2
社会教育経営論	2
社会教育演習	2

<計8単位>

### 2. 社会教育主事養成課程の科目及び単位数の改善 (第11条第1項関係)

「生涯学習支援論」と「社会教育経営論」を新設するとともに、社会教育主事の職務を遂行するために求められる実践的な能力を身につけることができるよう、「社会教育実習」を必修とする。

科目	単位
生涯学習概論	4
社会教育計画	4
社会教育特講	12
社会教育演習	4
社会教育実習	(選択)
社会教育課題研究	(必修)



科目	単位
生涯学習概論	4
生涯学習支援論	4
社会教育経営論	4
社会教育特講	8
社会教育実習	1
社会教育演習	3
社会教育実習	(選択)
社会教育課題研究	(必修)

<計24単位>

### 3. 「社会教育士(講習)」及び「社会教育士(養成課程)」の称号の付与 (第8条第3項, 第11条第3項関係)

講習の修了証書授与者は「社会教育士(講習)」と、養成課程の修了者は「社会教育士(養成課程)」と称することができることとする。

## 施行期日等

- この省令は、2020年4月1日から施行する。
- その他、この省令の施行前に大学に在学している者等に関する所要の経過措置を講ずる。

# 社会教育士とは①

## 1. **教育の専門的職員**（社会教育主事）になるための 講習や養成課程の修了者に与えられる「**称号**」

※ 社会教育主事は、社会教育法に基づき教育委員会に置くこととされている職  
社会教育を行う者に専門的技術的な助言と指導を与えることが職務

## 2. 法令改正により、**令和2年度からスタート**

## 3. 令和2年度に、**706名の社会教育士が誕生**



社会教育士

色も形も違う人と人 組織と組織などを

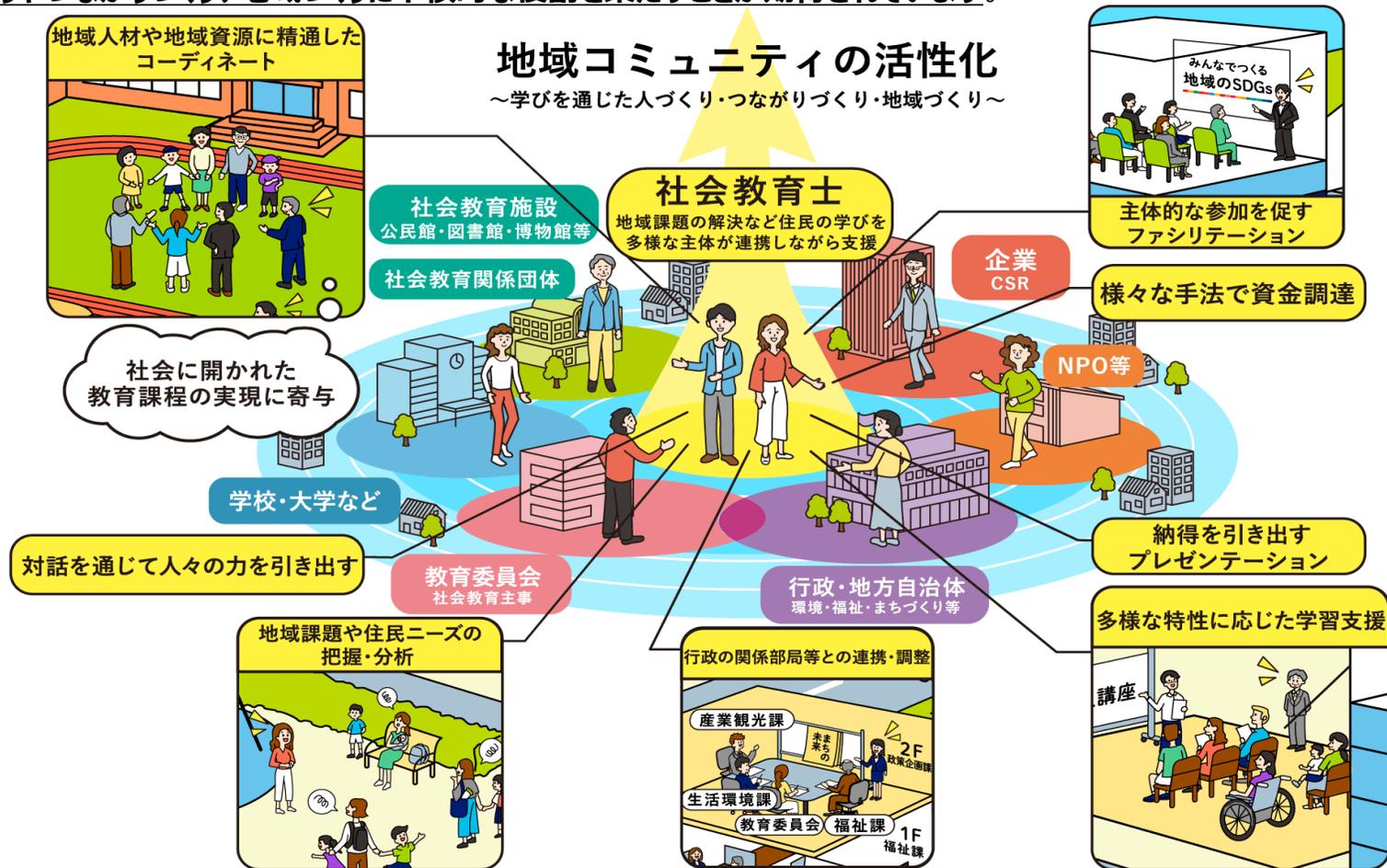
.....  
形も色も多様なまま 学びを通じて つながりを作っていく  
.....

この社会教育士のロゴは、社会教育士が支える学びの先にある、多様な人々が連携・協働する様子  
を表しています。社会教育における学びは色も形も違う人と人、組織と組織などを、色も形も多様な  
まま、つながりを作っていきます。そんな社会教育士の活動の成果とも呼べるつながりを象徴的に  
表したロゴです。

# 「社会教育士」について②

「社会教育士」とは？～学びを通じて、人づくり・つながりづくり・地域づくりの中核的な役割を果たします～

- 「社会教育士」は、教育委員会事務局に配置される「社会教育主事」になるための講習や養成課程を修了した者に与えられる「称号」です。社会教育主事にならなくても、その能力があることが分かるようにするため、令和2年4月に新設しました。
- 講習や養成課程で習得した**コーディネート能力、ファシリテーション能力、プレゼンテーション能力等**を活かし、教育委員会のみならず、福祉や防災、観光、まちづくり等の**社会の多様な分野における学習活動の支援を通じて、行政や企業、NPO、学校等の様々な場で、人づくりやつながりづくり、地域づくりに中核的な役割を果たすことが期待されています。**



# 様々な分野で期待が高まる社会教育士

- 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して ～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～  
令和3年1月26日中央教育審議会

## 9. Society5.0時代における教師及び教職員組織の在り方について ～抜粋～

### (3) 多様な知識・経験を有する外部人材による教職員組織の構成等

- **教師、事務職員等が社会教育士の称号を取得し、地域の教育資源を有効に活用して、「社会に開かれた教育課程」をより効果的に実現する学校教育活動を行うこと**や、公民館主事や地域学校協働活動推進員等が社会教育士の称号を取得し、学校と連携して魅力的な教育活動を企画・実施することなど、様々な場面での活用が考えられる。

- まち・ひと・しごと創生基本方針2021 ～抜粋～ 令和3年6月18日閣議決定

### 地方創生を担う「ひとづくり」のための多様な主体の連携

- **社会教育士について、関係省庁と連携し、まちづくりや観光、福祉、SDGs など幅広い分野における活躍事例やその成果を具体的に示す効果的な情報提供を行う**とともに、受講機会の拡充及び交流する機会やネットワークを形成する場を設けることで、**行政や学校、NPO、民間企業等、様々な場面での活躍を促進する。**

- コミュニティ・スクールの在り方等に関する検討会議最終まとめ～ 学校と地域が協働する新しい時代の学びの日常に向けた対話と信頼に基づく学校運営の実現～  
令和4年3月14日コミュニティ・スクールの在り方等に関する検討会議

## 第4章 コミュニティ・スクール推進のための国の方策 ～抜粋～

### 地域学校協働活動推進員の配置促進・常駐的な活動の支援

- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動において中核的な役割を担う**地域学校協働活動推進員がその役割を十分に担えるよう**、制度的な位置付けや**社会教育士制度の活用等について、更なる検討が期待される。**

- 障害者の生涯学習の推進を担う人材育成の在り方検討会議論のまとめ (令和4年3月 障害者の生涯学習推進を担う人材育成の在り方検討会)

### (3) 障害者の生涯学習推進を担う人材を育成・確保するための方策

#### ③ 社会教育士制度等を活用した関連領域の担い手育成

- **社会教育主事講習**や、都道府県や市区町村が実施する社会教育関係職員向けの研修等に、**社会福祉協議会職員**や**障害福祉サービス事業所職員**等が参加する機会を充実させるなどして、関連領域の担い手を育成することも重要である。

# 全ての人に開かれた公民館（沖縄県那覇市若狭公民館）

## 公民館の概要

- エリアの人口：約3万人（約1万5千世帯）
- 若狭公民館は「NPO地域サポートわかさ」が指定管理者として運営。社会教育主事有資格者の館長を含む6人のスタッフで運営。

## 取組の概要と特長

近隣自治会長や民生委員、学校、利用者団体連絡協議会長、地域住民有志等からなるNPO法人として指定管理を受け館を運営。**地域課題に対応するために、青年層や在住外国人、ひとり親世帯など、ひごろ公民館に足を運ぶことが少ない層への取組に加え、多様な主体と連携した取組を推進。**

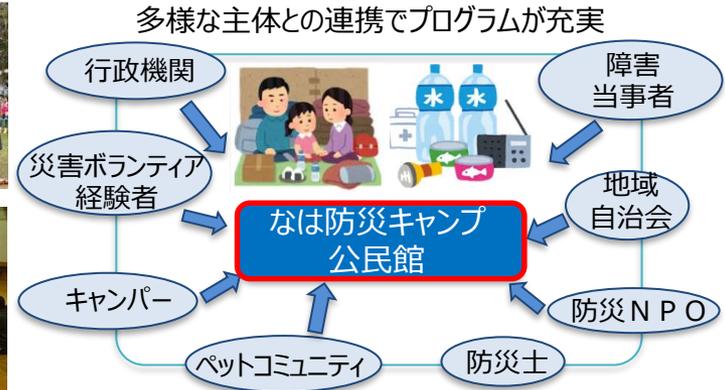
## “魅力ある楽しい活動”を軸とした新たなコミュニティづくり～「なは防災キャンプ」

### 「なは防災キャンプ」について

「誰でも、簡単に、楽しみながら学べる」をコンセプトに2019年1月にトライアル版を実施して以降、春～冬の季節ごとに実施。

**非日常の空間やキャンプのノウハウ、野外活動等を楽しみながら、防災や災害時の対応を学ぶことができる。**

防災の専門家や行政によるブースだけでなく、キャンパーが設置したシェアキッチンでの持ち寄り食材調理やテント設置の体験ブース、ペット防災に関するブース、避難所でもできる子供向け遊びブース等、様々な方の知識や特技を防災的観点から活かしている。



## ゆるやかなつながりの創出×様々な人材×地域課題へのアプローチ

### 「ゆるやかなつながり」の創出

地域活動の担い手不足への不安や高い子どもの貧困率、急激な外国人留学生の増加による住民との軋轢など、様々な地域課題を解決するため、地域コミュニティの再構築をめざす。



コミュニティを「自分らしくいられる居場所」と捉え、興味関心や利害、情報を共有しながら共に活動をしていけるよう、様々な“魅力ある楽しい活動”や“届ける活動”づくりを推進。ユニークかつ創造的なプログラムから「ゆるやかなつながり」へ。

### 多様な機関・団体との連携

公民館報やホームページ、SNS等において、予定だけでなく取組の結果や地域情報など多角的な発信を重ねることで、公民館での活動に興味を持つ多様な機関・団体との連携が実現。

### 【関わる多様な機関と 相談から生まれた企画例】

- 南極観測隊OB「南の島の南極教室」
- 地域音楽団体「ジュニアジャズオーケストラ那覇ウエスト」
- 映画制作会社「子ども国際映画祭」
- 大学生「土曜朝塾」（教員志望学生のインターンも受け入れ）
- NPO法人「無料英会話教室」（就学援助世帯及びひとり親世帯の児童・生徒対象）



# “ひとづくり”を核とした部局間連携とライフキャリア教育（島根県益田市）

## 社会教育主事の配置状況等

- ・ 島根県益田市：人口約46,000人
- ・ 2019年度は社会教育主事を4名に発令。  
（うち2名は県からの派遣社会教育主事）
- ・ 公民館にも有資格者が在籍しており、社会教育主事講習の受講が促されている。

## 取組の概要と特長

地域の持続的な発展を支えるために「しごと」「地域づくり」「未来」の担い手育成を目指す「ひとづくり協働構想」を制定して市長・副市長・各部長等からなる推進本部を組織。部局・教委・学校を結んだ活動とするためにひとづくり推進監に任命された**社会教育課長（社会教育主事経験者）**と**社会教育主事**を中心として「**ライフキャリア教育**」等を展開。子供と地域住民双方の**地元への意識の変容につながった。**

## 「ひとづくり協働構想」

地域の持続的な発展を支えるための「ひとづくり」を主軸に据えた**地域振興施策**。子育て環境の整備や働く場の確保、教育の充実等により、若者がUターンやIターンし、定着したくなるような魅力的な地域づくりを進めるとともに、益田で働きたい・起業したい・地域を元気にしたいという意欲ある若者を増やし、産業・地域の担い手として育成することをめざす。

同構想の実施にあたり**市行政だけでなく、教育機関、事業者、民間団体など、幅広い主体が連携・協働する体制の整備を重視**した。

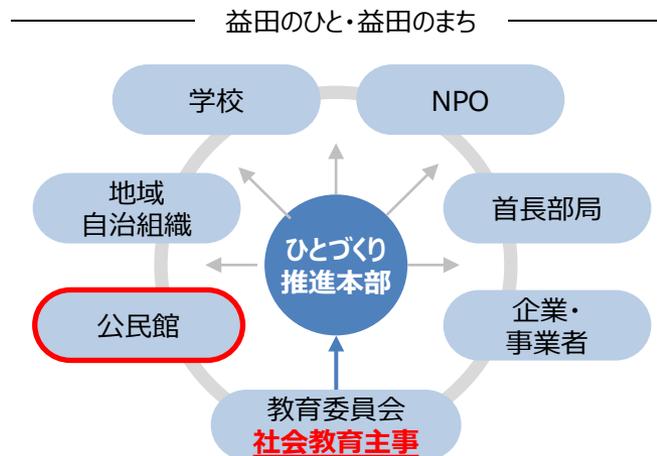
## ライフキャリア教育と成果

「どこに進学・就職するか」だけでなく、どんな環境でも“生き抜く力”を身につけるとともに**将来にわたって益田と関わる種まき**をする。子供が多様な自己実現のあり方に目を向け広い視野で自分の人生を考えるために**地域の人々との対話と交流を重視**。

「益田版カタリ場」や「新・職業体験」などの活動を通じて、地域の人々や異校種との交流を重ね、**地域の担い手として子供たちを育てていくとともに、ロールモデルとなる大人自身も成長**していく。

## カタリ場を受けていない世代と受けた世代の成人者へのアンケート調査の結果

	2018年度成人式 (カタリ場を受けていない世代)	2019年度成人式 (カタリ場を受けた世代)
1 「益田市には魅力的な大人が多い」と答えた割合	51%	70%
2 「将来、益田に住みたい」と答えた割合	50%	69%



## 益田版カタリ場

小学生と高校生、中学生と地域活動を進める大人、高校生と地元企業の社員らが本音で語り合うことを通し、子供たちが「どんな大人になりたいか」を考える授業。語る大人たちは市職員が研修として参加するほか、**市内企業からの派遣や公民館からの紹介**をもとに募集。**大人自身の成長の場や地域人材の発掘にもつながっている。**



# 集落活動センター「チーム稲生」(南国市)

## 稲生地区の状況

- ・ 集落人口：約1,500人（753世帯）
- ・ 高齢化率：41%
- ・ チーム稲生の結成：平成26年

## 経緯

稲生地区は、米の二期作発祥地であり、姫路城などの漆喰を供給するなど一次二次産業が盛んであった。近年は、平成17年から小学校においてPTCA（※1）をスタートするなど、地域活動が活発であった。しかしながら、平成23年度に実施された地域福祉計画の策定に向けた座談会や平成25年度に実施された県事業の小さな拠点づくりの集落活動センターの勉強会において、近所づきあいや世代間交流の希薄化、地域の担い手不足などを危惧する声が上がると、確実に地域コミュニティの衰退が進んでいる状況を確認した。そのため、更なる衰退を防ぐためにも、地域が一体となり、10年後を見据えた活動を実施すべきであるとの共通認識のもと、小さな拠点・集落活動センター「チーム稲生」を立ち上げることとなった。

## チームの目的

チーム稲生は、集落活動の維持・発展や生活支援の充実、地域経済の循環に向けた仕組みづくりを通して、住民が互いに支え合い、生きがいのある地域づくりを進めることを目的とする。

- ① カラダづくり 地域住民の健康増進を図るための活動
- ② キズナづくり 地域住民の支え合い活動や交流促進活動
- ③ ユメづくり 地域を豊かにする仕組みづくり及び集落活動の継承
- ④ サトづくり 里山及びその周辺環境の保全及び活用
- ⑤ ヒトづくり 地域の団体との協働連携し、人材育成をする活動

## チームの活動

### <地域住民の健康づくり>

- ・ 高齢者サロン、自治公民館でのサロン・健康づくり講座
- ・ 特定健診にあわせた「健幸感謝祭」の開催、地域うちわの制作

### <地域づくり活動>

- ・ びわも祭り・防災学習・アート教室・高知大学との協働活動

※県事業の集落活動センターでは、唯一の都市近郊型として位置づけされている。

## 運営体制

### (稲生公民館)

設置管理者	▷ 南国市（生涯学習課）
運営体制	▷ 公民館の職員（いずれも非正規職員） 公民館長、地域支援員 ▷ 「チーム稲生」の役員（いずれも無報酬） 顧問 会長、副会長、メンバー

### 地域の様々な団体が連携・支援

自治体  
・高知県  
・南国市

高知大学  
・地域協働学部  
・農学部

その他団体  
・社会福祉協議会、自主防災組織  
・民生委員児童委員協議会



# 社会教育士 特設サイト・PR動画 公開！

令和2年度から新たに始まった「社会教育士」への社会的な関心を高め、多様な場で活用されるようになることを目指し、様々な分野の社会教育士の活躍を特設サイトやPR動画で紹介しています。

特設サイト [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/01\\_l/08052911/mext\\_00667.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/01_l/08052911/mext_00667.html)

社会教育士

社会教育士

人づくり・つながりづくり・地域づくりにいま、社会教育士が必要です

社会教育士ってなに？  
What?

行政・NPO・企業など様々な分野で活躍しています

子育てや介護が生む孤立  
空き店舗が増える商店街  
困難や障害による分断

様々な分野での活躍事例 (学校、公民館、教育委員会、福祉、防災、観光など)

教育行政 × 社会教育士

[東京都]  
杉並区教育委員会事務局 学校支援課  
社会教育主事  
**中曽根 聡さん**  
住民自治を支える「学び」の  
伴走者

動画を見る

紹介ページを見る

学校 × 社会教育士

[岡山県]  
浅口市立寄島小学校 校長  
**安田 隆人さん**  
これからの子どもたちの学びには、  
社会教育の視点が必要

紹介ページを見る

公民館 × 社会教育士

[大阪府]  
貝塚市立中央公民館 職員  
**中川 知子さん**  
学ぶ権利を支え、人が変わる瞬間に  
立ち会える仕事

動画を見る

紹介ページを見る

● 詳しくはこちらを御覧ください。

社会教育士 文部科学省

検索

社会教育士の活躍事例は  
noteで絶賛更新中！



社会教育士noteは  
こちらをクリック！

## 俳優・タレントの村井美樹さんを社会教育士応援大使に任命

社会教育士制度をより多くの人に知っていただき、広く活用していただくため、令和3年8月19日(木)、俳優・タレントの村井美樹さんを社会教育士応援大使に任命しました。

